

道 路

(高速道路の復旧・整備)

1. 常磐自動車道

- ①箇所名：常磐自動車道の供用中区間の被災箇所、及び、整備工事区間
- ②供用中区間の被災箇所については、応急復旧により、平成23年4月28日までに旧警戒区域[※]にかかる区間（常磐道広野 IC～常磐富岡 IC）を除き一般車両の通行が可能となった。（旧警戒区域にかかる区間は、4月29日までに緊急車両の通行が可能となった。）

※ 平成24年4月1日の区域見直し前の警戒区域

- ③供用中区間の被災箇所（常磐道広野 IC～常磐富岡 IC を除く）については、平成24年12月22日に本復旧を完了した。また、旧警戒区域にかかる常磐道広野 IC～常磐富岡 IC については、環境省が実施した除染工事と並行して復旧工事に着手し、平成26年2月22日に本復旧を完了した。
- ④整備工事区間について、相馬 IC～山元 IC 間及び旧警戒区域にかかる浪江 IC～南相馬 IC 間を平成26年12月6日に開通させた。更に、常磐富岡 IC～浪江 IC については、当初の目標を約2ヶ月前倒し、平成27年3月1日に開通させた。これにより常磐自動車道は全線開通した。

(直轄国道の復旧)

2. 一般国道6号

- ① 箇所名：一般国道6号の被災箇所
- ② 応急復旧により、平成23年4月10日までに旧警戒区域を除き通行が可能となった。（旧警戒区域内は、平成23年12月26日までに2車線を確保。）
- ③ 平成25年3月2日に震災による規制箇所は全て解消した。
- ④ 平成25年度内に本復旧が完了した。

(県管理道路の復旧)

3. 県管理道路

○南相馬市エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域及び居住制限区域内の路線数（県管理道路）	9路線
うち被災した路線（工区）数	9路線 4箇所
うち応急対策を実施した路線（工区）数	1路線 1箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	9路線 4箇所

② 復旧の予定

被災箇所9路線49箇所のうち、災害査定を全箇所で見直し、44箇所の本復旧を完了した。

残る5箇所について、2箇所で見直しを着手しており、未発注の3箇所は準備が整った箇所から速やかに本復旧工事に着手予定。

本復旧については、地震災は災害査定から概ね3年、津波災は今後策定される復興計画との整合を図りながら災害査定から概ね5年での完了を目指す。

③ 平成27年度における成果

災害査定を見直した49箇所（2箇所は平成24年度完了）のうち、3路線3箇所を発注し、12箇所について本復旧が完了した。未発注の3箇所は、本復旧工事着手に向けて関係機関との協議を実施。

④ 平成28年度の目標

未発注の3箇所について、速やかに発注準備を進め本復旧工事に着手する。

○田村市エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域内の路線数（県管理道路）	1路線
うち被災した路線（工区）数	1路線 1箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	1路線 1箇所

② 復旧の予定

被災箇所については、平成24年7月下旬から順次災害査定を見直し、平成24年度に本復旧が完了した。

○広野町エリアの県管理道路

① 道路の状況

旧緊急時避難準備区域内の路線数（県管理道路）	6 路線	
うち被災した路線（工区）数	3 路線	5 箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	2 路線	2 箇所

② 復旧の予定

平成 23 年に災害査定を受け、地震災の 2 箇所は平成 24 年 8 月に本復旧を完了。
（津波災 3 箇所は、交付金事業の事業区間と重なることから廃工とする。）

○檜葉町エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域内の路線数（県管理道路）	5 路線	
うち被災した路線（工区）数	5 路線	24 箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	5 路線	20 箇所

② 復旧の予定

被災箇所 5 路線 24 箇所については、平成 25 年迄に災害査定を受検しており、12 箇所が本復旧を完了している。地震災は平成 27 年度、津波災は平成 28 年度の完了を目指す。

（津波災 3 箇所及び地震災 1 箇所は、交付金事業の事業区間と重なることから廃工とする。）

③ 平成 27 年度における成果

20 箇所のうち、18 箇所が本復旧を完了した。

④ 平成 28 年度の成果目標

津波災 2 箇所の本復旧工事の完了を図る。

○飯舘村エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域、居住制限区域内及び帰還困難区域内の路線数（県管理道路）	5 路線	
うち被災した路線（工区）数	5 路線	11 箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	5 路線	11 箇所

② 復旧の予定

被災した 5 路線 11 箇所のうち 5 路線 9 箇所が本復旧を完了している。残り 2 路線 2 箇所は、平成 28 年度の完了を目指す。

③ 平成27年度における成果

平成23年度及び平成26年度に災害査定を受検した5路線11箇所のうち、避難指示解除区域の1路線2箇所、居住制限区域の4路線7箇所について本復旧工事を完了した。残る帰還困難区域の2路線2箇所については、本復旧工事に着手した。

④ 平成28年度の目標

災害査定を受検した帰還困難区域の本復旧工事（2路線2箇所）について、平成28年度の完了を図る。

○富岡町エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域、居住制限区域及び帰還困難区域内の路線数（県管理道路）
7路線

うち被災した路線（工区）数	6路線	25箇所
うち応急対策を実施した路線（工区）数	1路線	2箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	6路線	24箇所

（津波災1箇所は、交付金事業の事業区間と重なることから廃工とする）

② 復旧の予定

被災箇所のうち6路線24箇所については、平成27年迄に災害査定を受検しており、平成27年度に完了。

③ 平成27年度における成果

全24箇所及び帰還困難区域4箇所の復旧工事完了。

○浪江町エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域、居住制限区域及び帰還困難区域内の路線数（県管理道路）
14路線

うち被災した路線（工区）数	11路線	43箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	11路線	43箇所

② 復旧の予定

平成23年度の災害審査を受検した帰還困難区域の被災箇所2路線4箇所、平成25年度に災害査定を受検した居住制限区域の被災箇所1路線1箇所、避難指示解除準備区域の被災箇所7路線19箇所、平成26年度に災害査定を受検した居住制限区域の被災箇所1路線1箇所、帰還困難区域の被災箇所1路線3箇所及び平成27年度に災害査定を受検した帰還困難区域の被災箇所4路線12箇所は、準備が整った箇所から速やかに本復旧工事に着手する。

地震災は災害査定から概ね3年、津波災は今後策定される復興計画との整合を図りながら、災害査定から概ね5年での完了を目指す。

③ 平成27年度の成果

本復旧工事に着手した避難指示解除準備区域の被災箇所7路線16箇所、居住制限区域の被災箇所2路線2箇所のうち、5路線14箇所について、本復旧工事を完了した。

帰還困難区域の被災箇所4路線12箇所において、災害査定を受検した。

④ 平成28年度の目標

災害査定を受検した箇所のうち未着手26箇所について着手可能な箇所から速やかに本復旧工事に着手する。

⑤ その他

帰還困難区域に1路線3箇所の被災を確認しているが、関係機関と調整を図りながら復旧方針を決定し、優先度の高い箇所から復旧に努める。

○双葉町エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域、居住制限区域及び帰還困難区域内の路線数（県管理道路）

4路線

うち被災した路線（工区）数

4路線 18箇所

うち本復旧を実施する路線（工区）数

4路線 18箇所

② 復旧の予定

平成26年度の災害査定を受検した避難指示解除準備区域の被災箇所2路線4箇所及び、平成27年度に災害査定を受検した帰還困難区域の被災箇所3路線11箇所は、準備が整った箇所から速やかに本復旧工事に着手する。

地震災は災害査定から概ね3年、津波災は今後策定される復興計画との整合を図りながら、災害査定から概ね5年での完了を目指す。

③ 平成27年度における成果

帰還困難区域の被災箇所3路線11箇所において、災害査定を受検した。

帰還困難区域の1路線1箇所は、工事が完了した。

④ 平成28年度の目標

災害査定を受検した避難指示解除準備区域の被災箇所2路線4箇所及び帰還困難区域の被災箇所3路線11箇所について、着手可能な箇所から速やかに本復旧工事に着手する。

○大熊町エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域、居住制限区域及び帰還困難区域内の路線数（県管理道路）

6 路線

うち被災した路線（工区）数

6 路線 12 箇所

うち本復旧を実施する路線（工区）数

4 路線 7 箇所

帰還困難区域内の 1 箇所は環境省で復旧予定。中間貯蔵施設内の 4 箇所は環境省と整理中。

② 復旧の予定

被災箇所のうち 4 路線 7 箇所については、平成 27 年迄に災害査定を受検しており、平成 27 年度に完了した。

③ 平成 27 年度における成果

全 7 箇所を完了。

④ 平成 28 年度の目標

中間貯蔵施設内の 4 箇所の復旧について、環境省と調整を行う。

○葛尾村エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域及び帰還困難区域内の路線数（県管理道路）

4 路線

うち被災した路線数

4 路線 16 箇所

うち本復旧を実施する路線（工区）数

4 路線 15 箇所

② 復旧の予定

4 路線 12 箇所については、平成 23 年迄に災害査定を受検しており、平成 25 年度に完了した。帰還困難区域内の 1 路線 3 箇所は平成 27 年度に査定から工事まで完了した。（地震災 1 箇所は、交付金事業の事業区間と重なることから廃工とする。）

③ 平成 27 年度における成果

全 15 箇所を完了。

○川俣町エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域及び居住制限区域内の路線数（県管理道路）

3 路線

うち被災した路線（工区）数

3 路線 11 箇所

うち本復旧を実施する路線（工区）数

3 路線 6 箇所

② 復旧の予定

平成23年に災害査定を受け、平成26年度に本復旧を完了した。
(1路線5箇所については、他事業による対応のため廃工とする。)

(県管理道路の整備 (改良))

○広野町エリアの県管理道路

県道広野小高線の整備 (北迫工区 1)

- ① 整備の予定
広野町大字下浅見川地内～広野町大字下北迫地内の延長 L = 約 1.7 km の道路改良工事。
平成 28 年度の完成を目指す。
- ② 平成 27 年度の目標
平成 27 年度の完了を目指して工事を進める。
- ③ 平成 27 年度の成果
道路改良工事の推進。
- ④ 平成 28 年度の目標
平成 28 年度の完了を目指して工事を進める。

県道広野小高線の整備 (北迫工区 2)

- ① 整備の予定
広野町大字下北迫地内～広野町大字下北迫地内の延長 L = 約 1.1 km の道路改良工事。
平成 27 年度の完成を目指す。
- ② 平成 27 年度の目標
平成 27 年度の完了を目指して工事を進める。
- ③ 平成 27 年度の成果
工事完了。

○川内村エリアの県管理道路

県道小野富岡線の整備 (西ノ内工区)

- ① 整備の予定
県道小野富岡線 (西ノ内工区) の道路改良工事。
平成 30 年代前半の完成を目指す。
- ② 平成 27 年度の成果目標
西ノ内地内の用地取得、道路改良工事の着手。早渡地区の地質調査、道路予備設計の実施。

- ③ 平成27年度における成果
西ノ内地内の一部用地取得、道路改良工事の着手。早渡地区の道路予備設計の実施。
- ④ 平成28年度の成果目標
西ノ内地内の用地取得。早渡地区の地質調査、橋梁予備設計の実施。

県道小野富岡線の整備（五枚沢1工区）

- ① 整備の予定
川内村大字下川内地内～川内村大字下川内地内の延長L＝約2.7kmの道路改良工事。
平成29年度の完成を目指す。
- ② 平成27年度における目標
（仮称）五枚沢1号トンネル完成、（仮称）1号橋の完了。
- ③ 平成27年度における成果
道路舗装工に着手。
- ④ 平成28年度の成果目標
鍋倉トンネルの供用。（仮称）1号橋の完了。（仮称）3号橋の下部工上部工に着手。

県道小野富岡線の整備（五枚沢2工区）

- ① 整備の予定
川内村大字下川内地内～富岡町大字上手岡地内の延長L＝約1.6kmの道路改良工事。
平成30年代前半の完成を目指す。
- ② 平成27年度における目標
道路詳細設計を完了、用地取得に着手。
- ③ 平成27年度における成果
道路詳細設計を実施。用地測量を実施。
- ④ 平成28年度の成果目標
用地取得に着手。

県道吉間田滝根線（広瀬工区） ※田村市エリアにも記載

- ① 整備の予定
いわき市川前町小白井地内～小野町大字小戸神地内の延長L＝約9kmの道路改良工事。
平成30年代前半の完成を目指す。

- ② 平成27年度における成果目標
トンネル照明・防災設備設計、用地取得。
- ③ 平成27年度における成果
トンネル照明・防災設備等設計、用地取得を実施。
- ④ 平成28年度の成果目標
調査設計、用地取得を実施。

県道富岡大越線の緊急現道対策

- ① 整備の予定
伐木、防草板、路肩拡幅等の緊急現道対策を平成26、27年度で実施する。
- ② 平成27年度における目標
緊急現道対策工事を実施。
- ③ 平成27年度の成果
緊急現道対策工事の完了。

○檜葉町エリアの県管理道路

県道小埴上郡山線の整備（井出工区）

- ① 整備の予定
檜葉町大字北田地内～檜葉町大字井出地内の延長L＝約1.7kmの道路改良工事。
平成30年代前半の完成を目指す。
- ② 平成27年度における目標
用地取得、道路改良工事の推進。
- ③ 平成27年度における成果
用地取得、道路改良工事の推進。
- ④ 平成28年度の成果目標
用地取得。道路改良工事の推進。

県道広野小高線の整備（檜葉工区）

- ① 整備の予定
檜葉町大字山田浜地内～檜葉町大字波倉地内の延長L＝約7.2kmの道路改良工事。
平成30年度の完成を目指す。

- ② 平成27年度の成果目標
用地取得、道路改良工事に着手。
- ③ 平成27年度における成果
詳細設計、用地取得、道路改良工事を実施。
- ④ 平成28年度の成果目標
用地取得、道路改良工事に着手。

○富岡町エリアの県管理道路

県道広野小高線の整備（毛萱工区）

- ① 整備の予定
県道広野小高線（毛萱工区）の道路改良工事。
早期の完成を目指す。
- ② 平成27年度における目標
一部改良工事に着手。
- ③ 平成27年度における成果
道路詳細設計を実施、一部改良工事に着手。
- ④ 平成28年度の成果目標
用地取得、改良工事の促進。

県道小野富岡線の整備（高津戸工区）

- ① 整備の予定
富岡町上手岡地内の延長L＝約2.0kmの道路改良工事。
平成30年代前半の完成を目指す。
- ② 平成28年度の成果目標
地元調整、測量調査に着手。

○田村市エリアの県管理道路

国道288号（船引バイパス）

- ① 整備の予定
田村市船引町春山地内～田村市常葉町西向地内の延長L＝約6.6km区間の道路改良工事。
平成30年代前半の完成を目指す。
- 1工区 田村市船引町春山～田村市船引町船引 L＝2.0km
- 2工区 田村市船引町船引～田村市船引町船引 L＝2.1km

3工区 田村市船引町船引～田村市常葉町西向 L = 2.5 km

- ② 平成27年度の成果目標
1工区の供用開始、2工区の用地取得、道路改良工事に着手。
- ③ 平成27年度における成果
1工区の供用開始、2工区の用地取得、道路改良工事を実施。
- ④ 平成28年度の成果目標
2工区の用地取得、道路改良工事、3工区の調査設計を実施。

国道399号（掛札峠）

- ① 整備の予定
田村市都路町岩井沢地内～双葉郡葛尾村大字落合地内の延長L = 約0.6 kmの道路改良工事。
平成28年度の完成を目指す。
- ② 平成27年度における目標
道路改良工事の推進。
- ③ 平成27年度における成果
道路改良工事の推進。
- ④ 平成28年度の成果目標
道路改良工事の完了。

県道吉間田滝根線（広瀬工区）※川内村エリアにも記載

- ① 整備の予定
いわき市川前町小白井地内～小野町大字小戸神地内の延長L = 約9 kmの道路改良工事。
平成30年代前半の完成を目指す。
- ② 平成27年度における目標
トンネル照明、防災設備設計、用地取得。
- ③ 平成27年度における成果
トンネル照明、防災設備設計、用地取得を実施。
- ④ 平成28年度の成果目標
調査設計、用地取得を実施。

○大熊町エリアの県管理道路

国道288号（野上小塚工区）

①整備の予定

大熊町野上地内の延長L＝約2.2kmの道路改良工事
平成30年代前半の完成を目指す。

②平成27年度の目標

地質調査、橋梁予備設計、トンネル詳細設計、道路詳細設計の実施

③平成27年度における成果

地質調査、橋梁予備設計、トンネル詳細設計、道路詳細設計を実施した。

④平成28年度における成果目標

橋梁詳細設計の実施

○川俣町エリアの県管理道路

国道114号（小綱木工区）

①整備の予定

川俣町小綱木地内の延長L＝約2.6kmの道路改良工事。
平成27年6月下旬に工区完了した。

②平成27年度の目標

舗装工事を実施し2工区L＝約1.0kmを平成27年5月供用開始する。

③平成27年度における成果

2工区L＝約1.0kmを平成27年6月下旬に供用開始した。

国道114号（山木屋1・2・3工区）

①整備の予定

川俣町小綱木地内（1工区）の延長L＝約3.0km川俣町山木屋地内（2工区）
の延長L＝約2.0km及び（3工区）の延長L＝約5.3kmの道路改良工事。
平成30年代前半の完成を目指す。

②平成27年度の目標

1、3工区構造物詳細設計、用地測量を実施。

③平成27年度における成果

1、3工区構造物詳細設計、用地測量を実施した。

④平成28年度の成果目標

1工区 用地取得。

2工区 路線測量、道路詳細設計

3工区 用地測量、用地取得

国道349号（大綱木工区）

①整備の予定

川俣町大綱木地内～川俣町字仁井町地内の延長L＝約4.3kmの道路改良工事。
平成30年代前半の完了を目指す。

②平成27年度の目標

1工区（L＝約2km）の用地取得、
2工区（L＝約2.3km）の用地測量

③平成27年度における成果

1工区（L＝約2km）の物件調査、用地取得
2工区（L＝約2.3km）の用地測量を実施

④平成28年度の成果目標

1工区の用地取得、一部工事着手、2工区の用地取得。

県道原町川俣線（飯坂工区）

①整備の予定

川俣町飯坂地内の延長L＝約0.7kmの道路改良工事。
平成30年代前半の完了を目指す。

②平成27年度の目標

用地取得を実施。

③平成27年度における成果

用地取得を実施。

④平成28年度の成果目標

用地取得を実施。

○浪江町エリアの県管理道路

国道114号（浪江拡幅2工区）

①整備の予定

浪江町権現堂地内の延長L＝約0.5kmの道路改良工事。
平成30年代前半の完成を目指す。

②平成27年度における成果

路線測量、用地測量、道路詳細設計を実施。

- ③平成28年度の成果目標
用地取得を実施。

国道114号（櫛平工区）

- ①整備の予定

浪江町赤字木地内の延長L＝約3.8kmの道路改良工事。
平成30年代前半の完成を目指す。

- ②平成28年度の成果目標

地元調整、測量調査に着手。

○双葉町エリアの県管理道路

井手長塚線（長塚工区）

- ①整備の予定

双葉町長塚地内の延長L＝約4.4kmの道路改良工事。
平成30年代前半の完成を目指す。

- ②平成28年度の成果目標

地元調整、測量調査設計に着手。

インフラ復旧の工程表(道路)

平成28年3月末現在

●→ :工程が見込めるも ●....▶ :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H27年度の目標 (H27.7公表)	H27年度に実施 したこと(成果)	H28年度に実施 すること(目標)	28年度				29年度				30年度				31年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
道路の復旧																			
常磐自動車道	東日本高速道路(株)	平成27年3月1日に全線開通した。	-	-	-														
一般国道6号	国	平成25年度内に本復旧が完了した。	-	-	-														
県管理道路 川内村エリア																			
県道小野富岡線西ノ内工区	県(土木部)	-	調査・設計・用地取得・工事	設計・用地取得・工事	調査・設計・用地取得	●→ 調査・設計・用地取得				●....▶ 設計・用地取得・工事						平成30年代前半の完成を目指す。			
県道小野富岡線五枚沢1工区	県(土木部)	-	用地取得・工事	工事	鍋倉トンネルの供用。(仮称)1号橋の完了。(仮称)3号橋の下部工上部工に着手	●→ 工事				●....▶ 工事						平成29年度の完成を目指す。			
県道小野富岡線五枚沢2工区	県(土木部)	-	調査・設計・用地取得	測量・設計	用地取得	●→ 用地取得				●....▶ 工事						平成30年代前半の完成を目指す。			
県道吉間田滝根線(広瀬工区)	県(土木部)	-	調査設計・用地取得	調査設計・用地取得	調査設計・用地取得	●→ 調査設計・用地取得				●....▶ 調査設計・用地取得・工事						平成30年代前半の完成を目指す。			
県道富岡大越線緊急現道対策	県(土木部)	-	伐木、防草板、路肩拡幅等の緊急現道対策工事完了。	伐木、防草板、路肩拡幅等の緊急現道対策工事完了。	-														
県管理道路 檜葉町エリア																			
県道小埜上郡山線井出工区	県(土木部)	-	用地取得・工事	用地取得・工事	用地取得・工事	●→ 用地取得・工事				●....▶						平成30年代前半の完成を目指す。			
県道35号いわき浪江線他4路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂、路面流出	本復旧工事の実施	20箇所のうち、18箇所が完了	津波災2箇所の完了を目指す。	●→ 本復旧工事(津波災)													
県道391号広野小高線	県(土木部)	落橋	工事に着手する	災害査定を実施	工事に着手する	●→ 工事										井出川(河川災)との工程調整が必要			
県道広野小高線檜葉工区	県(土木部)	-	用地取得、工事着手	詳細設計、用地取得、道路改良工事を実施。	用地取得、道路改良工事の推進	●→ 工事										平成30年度の完成を目指す。			

●→ :工程が見込めるも ●...▶ :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H27年度の目標 (H27.7公表)	H27年度に実施 したこと(成果)	H28年度に実施 すること(目標)	28年度				29年度				30年度				31年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
県管理道路 浪江町エリア																			
県管理道路 (津波被災地区) 長塚請戸浪江線 他1路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂、路面 流出	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工事	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工事	災害復旧工事の実施・完了	工事										平成28年度完成予定			
県管理道路 (避難指示解除準備区域) 国道114号 他6路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工事	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工事	災害復旧工事の実施・完了	工事										平成28年度完成予定			
県管理道路 (居住制限区域) 相馬浪江線 他2路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂	災害復旧工事の実施・完了	災害復旧工事の実施・完了	災害復旧工事の実施・完了	工事										平成28年度完成予定			
県管理道路 (帰還困難区域) 国道114号 他4路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂	災害復旧工事の実施に向けた調整 災害復旧工事の実施	災害復旧工事の実施に向けた調整 災害復旧工事の実施・完了	災害復旧工事の実施・完了	工事										平成28年度完成予定			
国道114号 (浪江拡幅2工区)	県(土木部)	—	—	路線測量、用地測量、道路詳細設計	用地取得	用地取得					工事						平成30年代前半の完成を目指す。		
国道114号 (柵平工区)	県(土木部)	—	—	—	地元調整、測量調査	地元調整 測量調査					設計					用地取得・工事	平成30年代前半の完成を目指す。		
県管理道路 双葉町エリア																			
県管理道路 (避難指示解除準備区域) 長塚請戸浪江線 他1路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工事	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工事	災害復旧工事の実施	工事										平成30年度完成予定			
県管理道路 (帰還困難区域) 国道288号 他4路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工事	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工事	災害復旧工事の実施	工事										平成28年度完成予定			
県道井手長塚線 長塚工区	県(土木部)	—	—	—	地元調整、測量調査	地元調整 測量調査設計					用地取得					工事	平成30年代前半の完成を目指す。		
県管理道路 富岡町エリア																			
県道小野富岡線 高津戸工区	県(土木部)	—	—	—	地元調整、測量調査	地元調整 測量調査					設計					用地取得・工事	平成30年代前半の完成を目指す。		
県道広野小高線 毛萱工区	県(土木部)	—	一部改良工事着手	道路詳細設計を実施、一部改良 工事に着手	用地取得、改良工事の推進	用地取得・工事													
県道35号いわき浪江線 他6路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂、路面 流出	10箇所のうち8箇所の工 事完了を目指す。	全24箇所を完了。	—														
県管理道路 (帰還困難区域)	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂、路面 流出	災害査定を受検した4箇所の 本復旧を目指す。	災害復旧工事の完了	—														

●→ :工程が見込めるも ●....▶ :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H27年度の目標 (H27.7公表)	H27年度に実施 したこと(成果)	H28年度に実施 すること(目標)	28年度				29年度				30年度				31年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
県管理道路 川俣町エリア																			
県管理道路 国道459号他2路線	県(土木部)	舗装亀裂	-	-	-													工事完成	
県管理道路 国道114号 (小綱木工区)	県(土木部)	-	舗装工事を実施し2工区L=約1.0kmを平成27年5月供用開始する。	舗装工事を実施し2工区L=約1.0kmを平成27年6月供用開始した。	-													平成27年度完了	
県管理道路 国道114号 (山木屋1・2・3工区)	県(土木部)	-	1、3工区の構造物詳細設計、用地測量を実施	1、3工区の構造物設計、用地測量を実施した。	1工区の用地取得 2工区の路線測量、詳細設計 3工区の用地測量、用地取得	●→	調査・設計、用地測量	●→	用地測量	●→	用地取得	●→	用地取得	●→	工事着手	●....▶		平成30年代前半の完成を目指す。	
県管理道路 国道349号 (大綱木工区)	県(土木部)	-	1工区の用地取得、2工区の用地測量を実施	1工区の用地取得 2工区の用地測量を実施した。	1工区の用地取得、一部工事着手 2工区の用地取得	●→	用地取得	●→	工事着手	●→	用地取得	●→	用地取得	●→	工事着手	●....▶		平成30年代前半の完成を目指す。	
県管理道路 原町川俣線 (飯坂工区)	県(土木部)	-	用地取得を実施。	用地取得を実施した。	用地取得を実施。	●→	用地取得	●→	用地取得	●→	用地取得	●→	用地取得	●→	工事着手	●....▶		平成30年代前半の完成を目指す。	
県管理道路 広野町エリア																			
県道393号 上北迫下北迫線 他1路線(地震)	県(土木部)	地震による被災(道路)	-	-	-													工事完成	
県道391号 広野小高線(津波)	県(土木部)	津波による被災(道路)	-	-	-													工事完成	
県道391号 広野小高線北釜橋梁	県(土木部)	津波より上部工流失(橋梁)	-	-	-													工事完成	
県道広野小高線 北迫工区1	県(土木部)	-	工事	道路改良工事の推進	平成28年度の完了を目指して 工事を進める。	●→	工事	●→	工事										
県道広野小高線 北迫工区2	県(土木部)	-	工事	工事完了	-														
県管理道路 葛尾村エリア																			
県管理道路 (帰還困難区域)	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂	災害査定を受検し、本復旧工 事の着手を目指す	災害復旧工事の完了	-														